

日興ロックフェラー・ グローバル・エクイティ・ファンド

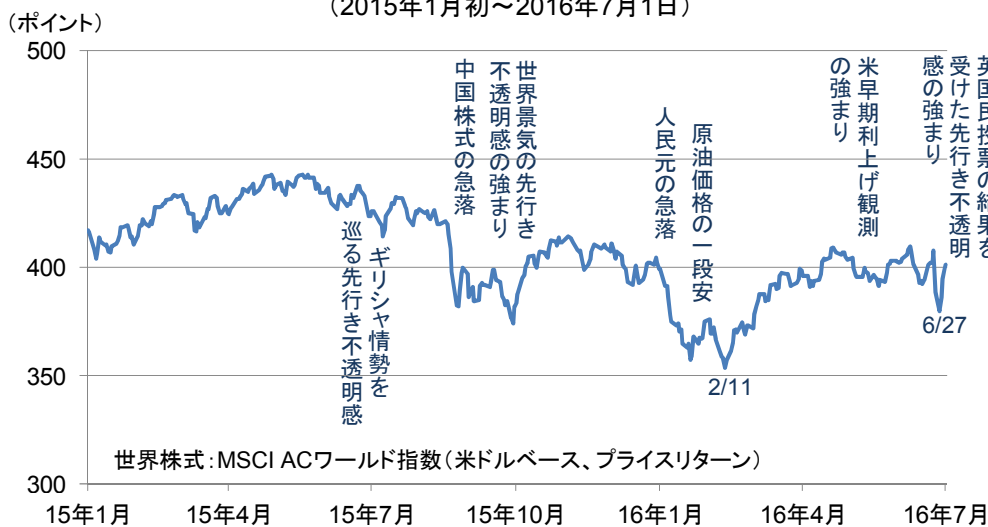
世界株式への投資を中長期的な観点で捉える

※ロックフェラーは、ロックフェラー・アンド・カンパニー・インクのサービス商標であり、認可を得た上で使用しています。

英国のEU(欧州連合)離脱の是非を問う国民投票において、離脱派が勝利したことを受け、金融市場は、変動の大きな展開となっています。しかしながら、中長期的な観点では、緩やかながら景気回復傾向が続く中、企業収益の拡大につれて、株価も上昇傾向となることが期待されます。本レポートでは、中長期的な観点での世界株式への投資についてご紹介するとともに、足元の投資環境と今後の見通しなどについて、マザーファンドの投資顧問会社であるロックフェラー・アンド・カンパニー・インク(以下、ロックフェラー社といます。)からのコメントをご紹介します。

<2015年以降の世界株式(米ドルベース)の推移>

(2015年1月初~2016年7月1日)



<2015年以降の円相場(対米ドル)の推移>

(2015年1月初~2016年7月1日)



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

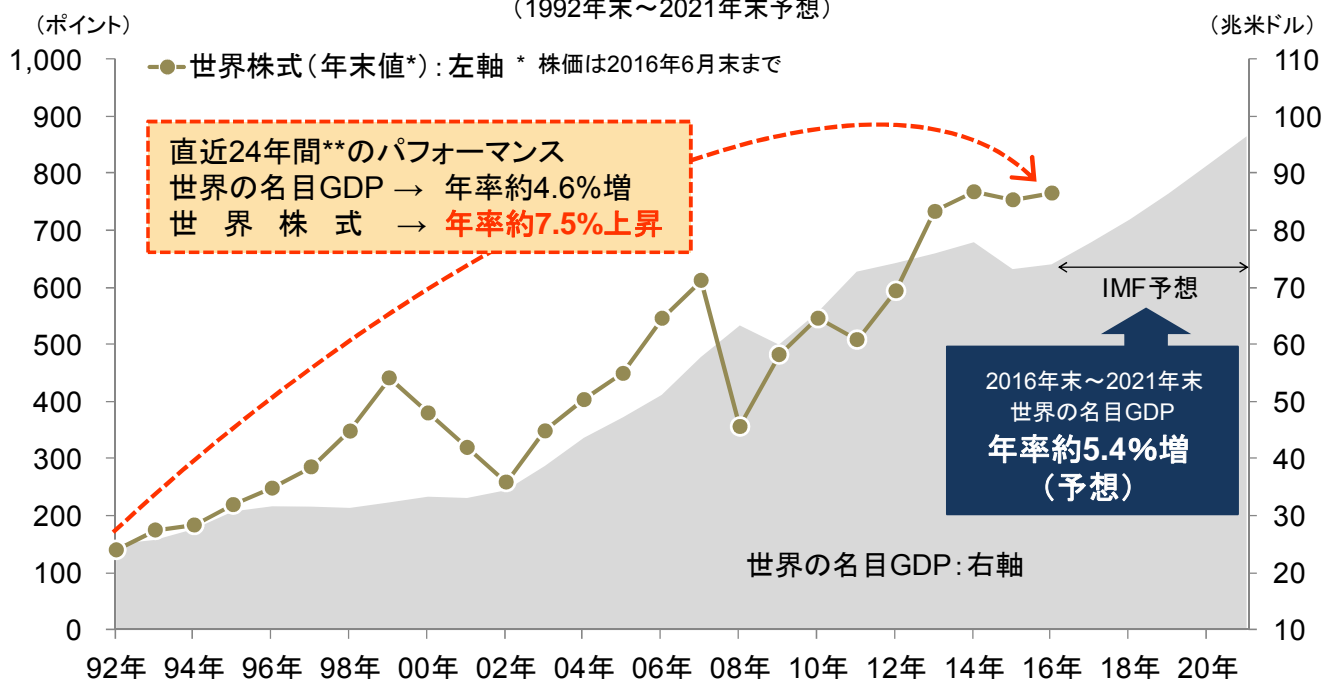
※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

中長期的な観点では、世界株式は、 世界経済の拡大に応じた収益成長が期待される

- 1992年末から2016年6月末までのMSCI ACワールド指数の収益率は、トータルリターン・ベースで年率約7.5%と、世界の名目GDPの成長率の長期(1992年末～2016年末予想)の年率約4.6%を大きく上回っています。
- 世界株式は、単年では大きく振れることがあったとしても、今後も、世界経済の拡大に応じた収益成長が期待されます。

＜世界株式と世界の名目GDP(米ドルベース)の推移＞
(1992年末～2021年末予想)



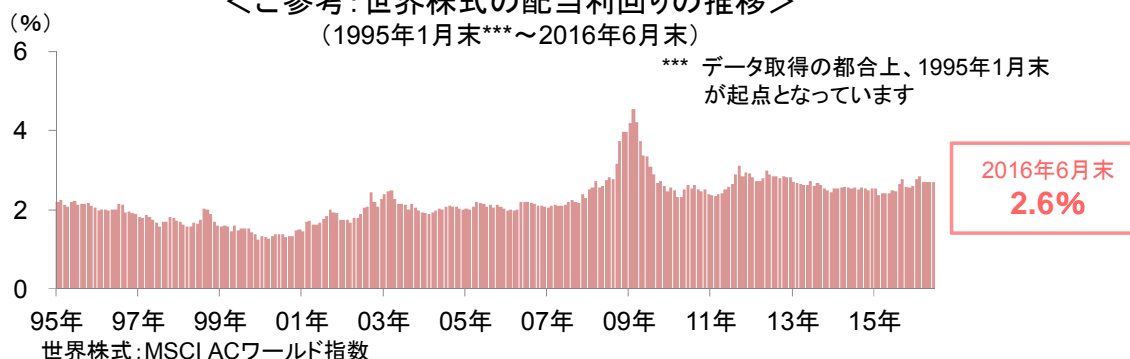
** 世界の名目GDPは1992年末～2016年末予想、世界株式は1992年末～2016年6月末

世界株式: MSCI ACワールド指数(米ドルベース、トータルリターン)

上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

IMFのデータ(2016年4月発表)などの信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

＜ご参考: 世界株式の配当利回りの推移＞
(1995年1月末***～2016年6月末)



世界株式: MSCI ACワールド指数

上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

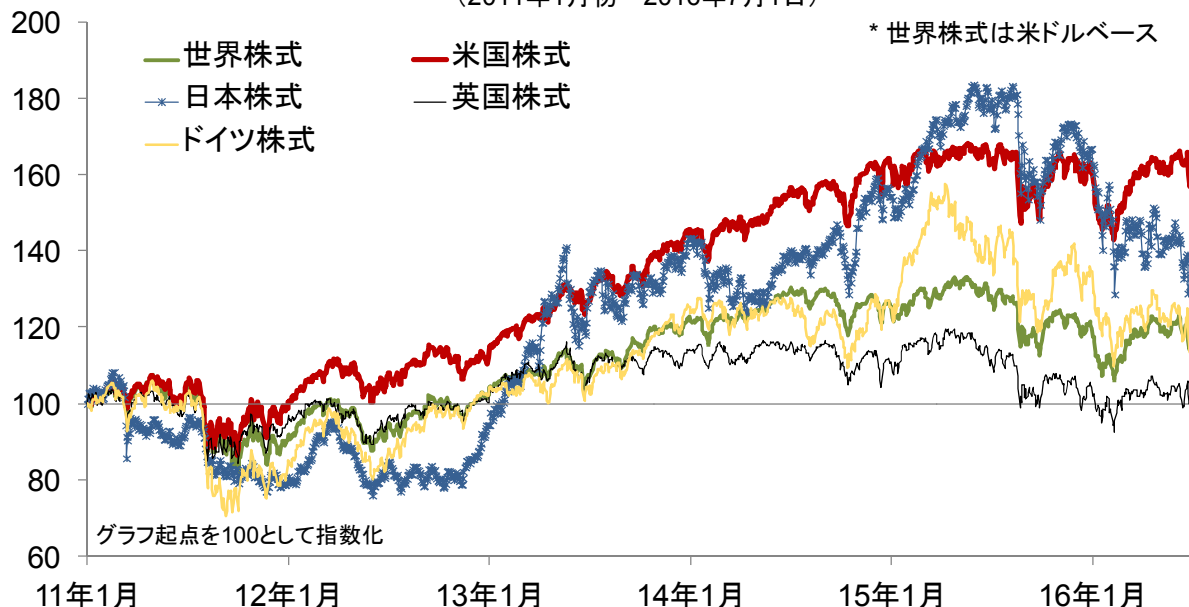
※グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■ 掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

足元では、変動の大きな展開となるも、 今後は企業の収益成長に見合った株価上昇が期待される

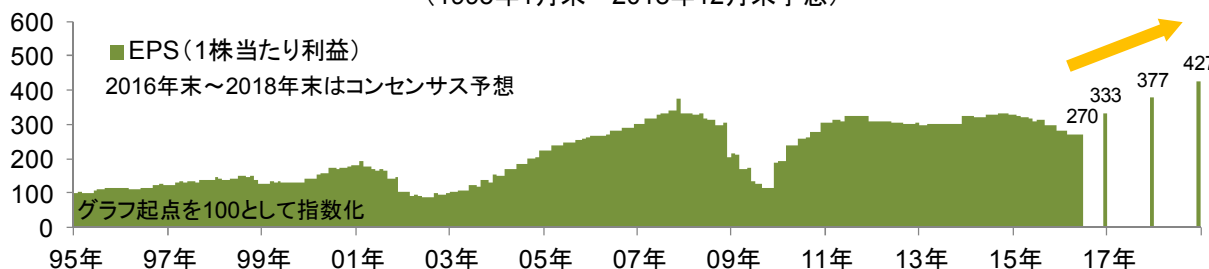
- 原油価格の反発などを背景とした投資家心理の改善に伴ない、世界株式は、2016年2月中旬以降、上昇基調に転じていました。しかしながら、世界株式は、6月23日に英国で実施されたEU離脱の是非を問う国民投票において、離脱派が過半を占めたことに伴ない、先行き不透明感が強まったことなどから、大きく下落しました。世界株式は、しばらくは、変動の大きな展開が想定されます。
- ただし、緩やかながらも世界景気の拡大継続が見込まれる中、今後、市場心理の落ち着きとともに、企業の堅調な収益成長が確認されるようであれば、株価は、収益成長に見合った上昇を辿ると期待されます。

＜主要国・地域の株価指数(現地通貨ベース*)の推移＞
 (2011年1月初～2016年7月1日)



MSCI各国・地域指数(プライスリターン)を使用。なお、世界株式は、MSCI ACワールド指数(プライスリターン)。上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

＜世界株式のEPSの推移＞
 (1995年1月末～2018年12月末予想)



世界株式:MSCI ACワールド指数(米ドルベース)
 上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

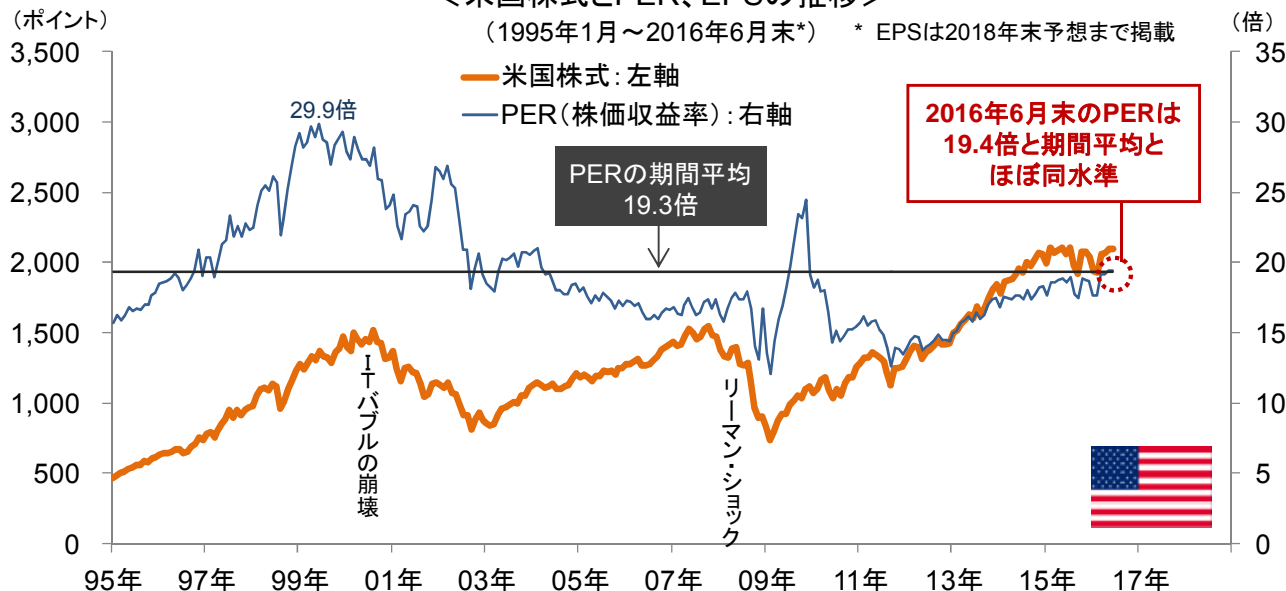
※グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

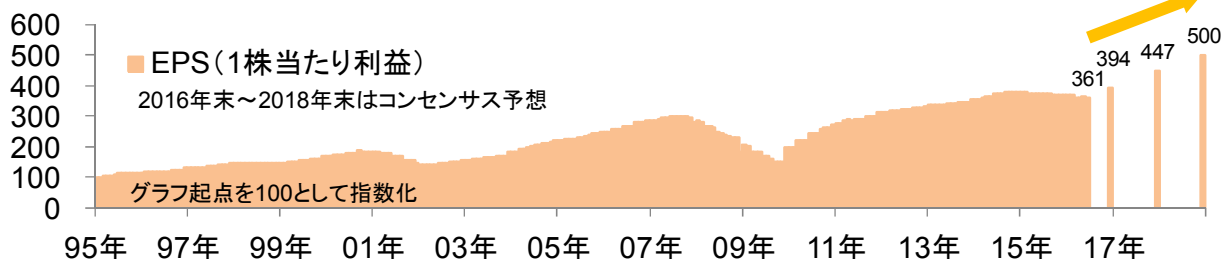
世界株式の中でも 引き続き期待される、米国株式の上昇

- 世界株式の構成比率の大半を占める米国株式については、S&P500指数が2016年に入り昨年の最高値に迫る水準での推移となっています。
- 米国企業のEPS(1株当たり利益)は、2018年末にかけて拡大見通しとなっていること、そして、PER(株価収益率)についても、過去の水準からみて過熱感が薄いと判断されることなどを踏まえると、米国株式は、引き続き、収益成長に見合った上昇が期待されます。なお、米国において景気の回復基調が確認されるとともに、緩やかな利上げペースが続くようであれば、これが、同国株式市場への資金流入を支えと考えられます。

＜米国株式とPER、EPSの推移＞



米国株式: S&P500種指数(米ドルベース、プライスリターン)
上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。



＜ご参考:世界株式の国別構成比率＞

2016年5月末現在	米国	日本	英国	フランス	カナダ	その他
世界株式の国別構成比率	54%	8%	7%	3%	3%	26%

世界株式: MSCI ACワールド指数

上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

上記数値は四捨五入しておりますので、合計が100%とならないことがあります。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ロックフェラー社からのコメント

世界株式市場の今後の見通しについて

- ✓ ブレグジットは、世界の経済・政治情勢にとって総じてマイナス
- ✓ 投資家の不安心理の拡がりなどを背景に株価のミスプライシングが引き起こされる中、魅力的な投資機会を模索

<英国の国民投票の結果をどのようにみるか>

英国によるEU離脱(いわゆる「ブレグジット」)は、成長低迷や移民問題、より競争力の高い労働力を持つ国への製造業の海外生産移転とそれに伴う雇用喪失などを火種として、多くの先進国で反体制派の勢いが強まっていることを映し出していると考えられます。

離脱に向けた交渉が長期化し、EU諸国の企業活動が収縮する可能性があることから、ブレグジットは、世界の経済・政治情勢にとって総じてマイナスと考えられます。また、ポピュリスト(大衆迎合主義)政党が自由貿易を主張する傾向にあることなどを踏まえると、今後、各国で、保護主義が強まる可能性があります。

<世界株式市場の今後の見通しと運用方針について>

この先、金融市場は変動の大きな展開が、場合によっては数カ月間続く可能性が考えられます。

当ファンドでは、南欧諸国の株式については、慎重な見方を維持します。一方、欧州北部の国の一部銘柄の中には、魅力的な投資機会が存在すると考えています。例えば、一部の銀行については、十分な自己資本を持ち、配当水準が高いにもかかわらず、株価が急激に下落しています。また、英ポンド安を背景に、英国の輸出関連株も株価が相対的に堅調に推移する可能性が考えられます。

ブレグジットという衝撃に対して金融市場が過剰反応を示すことは自然な流れであり、投資家の不安心理の拡がりなどを背景に株価のミスプライシングが引き起こされる中、魅力的な投資機会が出てくる可能性があるかとみています。当ファンドでは、ポートフォリオの現在の組入状況を妥当と判断しており、ポートフォリオに性急な変更を加えることなく、魅力的な投資機会を模索していく方針です。

当ファンドは、市況悪化時の「質への逃避」の恩恵を受けると期待される質の高い企業へ投資しています。また、ロックフェラーの運用チームは、その投資哲学の不可欠な柱として、常にサステナブル(持続可能な)投資を重視してきました。具体的には、ESG(環境・社会・ガバナンス)の視点による統合的な分析手法を用いて、企業が直面すると思われるリスクや機会を評価しています。運用チームは、こうした別の視点による分析を取り入れることで、より多くの情報に基づいて各企業を評価することが可能となっています。

設定来のパフォーマンスは、足元でみると市場と同程度にとどまっているものの、当ファンドでは、3~5年程度で目覚ましい投資成果につながると見込まれる銘柄を発掘し、そうした銘柄を中心にポートフォリオを構築することをめざしています。引き続き、当ファンドをご愛顧いただけますよう、よろしく願いいたします。

上記は、「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」のマザーファンドの投資顧問会社であるロックフェラー・アンド・カンパニー・インクからのコメントをもとに日興アセットマネジメントが作成したものです。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

当ファンドの運用状況



※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
 ※世界株式は、MSCI ACワールド指数(米ドルベース、プライスリターン)を日興アセットマネジメントが円換算しています。
 ※MSCI ACワールド指数は、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の値を掲載しています。
 ※世界株式は、設定日を10,000として指数化しています。
 ※上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

設定来の基準価額の騰落率

当ファンド	2015年6月23日 (設定日)	2016年7月1日	騰落率
基準価額	10,000 円	7,594 円	-24.06%
ご参考	2015年6月22日	2016年6月30日	騰落率
MSCI AC ワールド指数(米ドルベース、プライスリターン)	437.40	399.29	-8.71%
ご参考	2015年6月23日	2016年7月1日	騰落率
米ドル(対円、仲値)	123.43 円	102.98 円	-16.57%

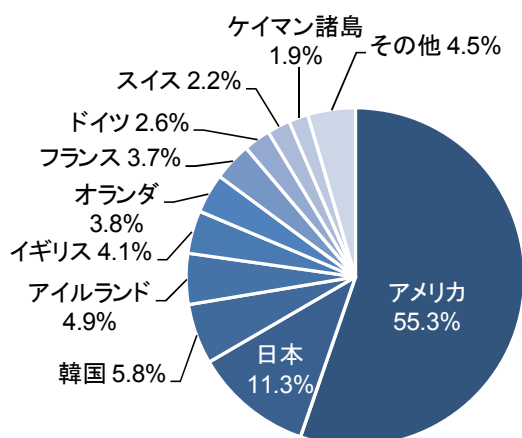
※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
 ※MSCI ACワールド指数は、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の値を掲載しています。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

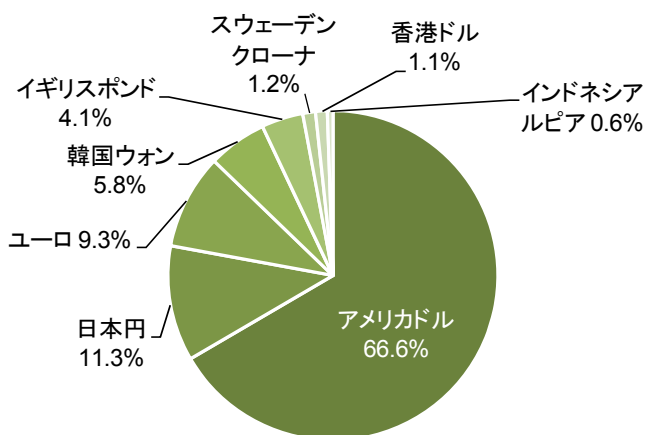
※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

ポートフォリオの概況

国別構成比
(2016年5月末)



通貨別構成比
(2016年5月末)



※上記数値は四捨五入しておりますので、合計が100%とならないことがあります。

当ファンドの組入上位20銘柄
(2016年5月末)

(組入銘柄数: 59銘柄)

順位	銘柄	国名	業種	比率
1	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	情報技術	4.0%
2	KOREA ELECTRIC POWER CORP	韓国	公益事業	3.7%
3	APPLE INC	アメリカ	情報技術	3.2%
4	日本電信電話	日本	電気通信サービス	3.0%
5	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	2.8%
6	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	金融	2.8%
7	HEIDELBERGCEMENT AG	ドイツ	素材	2.6%
8	ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	アメリカ	一般消費財・サービス	2.6%
9	VISA INC-CLASS A SHARES	アメリカ	情報技術	2.6%
10	ING GROEP NV-CVA	オランダ	金融	2.5%
11	AFLAC INC	アメリカ	金融	2.4%
12	REINSURANCE GROUP OF AMERICA	アメリカ	金融	2.4%
13	CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	アメリカ	金融	2.3%
14	SAFRAN SA	フランス	資本財・サービス	2.2%
15	NOVARTIS AG-ADR	スイス	ヘルスケア	2.2%
16	CVS HEALTH CORP	アメリカ	生活必需品	2.2%
17	WEC ENERGY GROUP INC	アメリカ	公益事業	2.2%
18	WELLS FARGO & CO	アメリカ	金融	2.1%
19	COMCAST CORP-CLASS A	アメリカ	一般消費財・サービス	2.1%
20	CHEVRON CORP	アメリカ	エネルギー	2.1%

※上記は、当ファンドの主な投資対象である「世界株式アクティブマザーファンド」の状況です。

※比率は組入株式時価総額比です。

※セクター名は世界産業分類基準(GICS)の10分類に基づきます。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

ファンドの特色

1 世界の株式を投資対象とし、国や地域にとらわれず、魅力的と判断されるテーマや銘柄を広く追求します。

2 富裕層の資産運用で実績を積み重ねてきたロックフェラー社が運用を担当します。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用ができない場合があります。

お申込みに際しての留意事項

■ リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へに帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】
【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めさせていただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様へに帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などをSMBC日興証券よりお渡ししますので、内容を必ずご確認くださいのうえ、お客様ご自身でご判断ください。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めさせていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

お 申 込 め ち

商品分類	追加型投信／内外／株式
ご購入単位	分配金再投資コース (新規購入時)10万円以上1円単位 (追加購入時)1万円以上1円単位 分配金受取りコース (新規購入時)10万口以上1万口単位 (追加購入時)1万口単位 ※別に定める場合はこの限りではありません。
ご購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	購入申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入のお申込みの受付は行ないません。 ※詳しくは、SMBC日興証券にお問い合わせください。
信託期間	2025年5月20日まで(2015年6月23日設定)
決算日	毎年5月20日(休業日の場合は翌営業日)
ご換金不可日	換金請求日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、換金請求の受付は行ないません。 ※詳しくは、SMBC日興証券にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

委 託 会 社 、 そ の 他 関 係 法 人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 日本証券業協会
投資顧問会社	ロックフェラー・アンド・カンパニー・インク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
販売会社	SMBC日興証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号 加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	<p>SMBC日興証券での購入時手数料率は以下の通りです。</p> <p>購入価額に、購入口数、購入時手数料率を乗じて得た額です。購入時手数料率はお申込金額に応じて下記のように変わります。 (お申込金額はお申込代金に購入時手数料(税込)を加えて得た額です。)</p> <p>1億円未満…………… 3.24%(税抜3.00%) 1億円以上5億円未満…………… 1.62%(税抜1.50%) 5億円以上10億円未満…………… 0.81%(税抜0.75%) 10億円以上…………… 0.54%(税抜0.50%)</p> <p>※別に定める場合はこの限りではありません。</p> <p>【ご注意ください】</p> <p><分配金受取りコースの購入時手数料></p> <p>購入時手数料は、購入価額に、購入口数、購入時手数料率を乗じて計算します。 例えば100万口の口数指定でご購入いただく場合、1万口当たり基準価額が10,000円、購入時手数料率が3.24%(税込)とすると、 購入時手数料=100万口×10,000円÷10,000×3.24%=32,400円となり、 合計1,032,400円をお支払いいただくこととなります。</p> <p><分配金再投資コースの購入時手数料></p> <p>購入時手数料は、購入価額に、購入口数、購入時手数料率を乗じて計算します。 例えば、お支払いいただく金額が100万円の場合、100万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円全額が当該投資信託のご購入金額となるものではありません。</p>
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬	純資産総額に対して年率1.7064%(税抜1.58%)を乗じて得た額
その他費用	<p>目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。</p> <p>組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.54(税抜0.5)を乗じて得た額)などについては、その都度、信託財産から支払われます。</p> <p>※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。</p>

※ 当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。